

農地等の利用状況報告書

年 月 日

吉野ヶ里町長 様

住 所

氏名又は名称

代表者氏名

印

年 月 日付け 第 号で定められました農用地利用集積計画により利用権の設定を受けた農地（採草放牧地）につきまして、同計画での定めにより、下記のとおり報告します。

記

1. 農用地利用集積計画により利用権の設定を受けた者の氏名等

氏 名	住 所

2. 報告に係る土地の所在等

吉野ヶ里町

所在 ・ 地番	地 目		面積 (㎡)	作物の種類別作付 面積（又は栽培面 積）	生産数量	反収	備考
	登記簿	現況					

3. 農用地利用集積計画により利用権の設定を受けた農地又は採草放牧地の周辺の農地又は採草放牧地の農業上の利用に及ぼしている影響

4. 地域の農業における他の農業者との役割分担の状況

5. 業務執行役員の状況

氏名	常時従事者の役職名	耕作又は養畜の事業の年間従事日数

6. その他参考となるべき事項

注：この報告書は、毎事業実施年度の終了後、3ヶ月以内に利用集積計画の同意市（町）長へ提出する必要があります。

（記載要領）

1. 不要な文字は抹消してください。
2. 報告をする者の氏名（法人にあってはその代表者の氏名）の記載を自署する場合においては、押印を省略することができます。
3. 法人である場合には、住所は主たる事務所の所在地を、氏名は法人の名称及び代表者の氏名をそれぞれ記載し、定款の写しを添付してください。
4. 記の2の「報告に係る土地の所在等」の備考欄には、登記簿上の所有者名義と現在の所有者が異なるときに登記簿上の所有者を記載してください。
5. 記の3の「周辺の農地又は採草放牧地の農業上の利用に及ぼしている影響」には、例えば、病虫害の温床となっている雑草の刈取りをせず、周辺の作物に著しい被害を与えていないか等を記載してください。
6. 記の4の「地域の農業における他の農業者との役割分担の状況」には、例えば、農業の維持発展に関する話し合い活動への参加、農道・水路・ため池等の共同利用施設の取決めの遵守、獣害被害対策への協力の取り組み状況（今後取り組む場合は、その見込み）について記載してください。
7. 記の5の「業務執行役員の状況」については、個人である場合は記載不要です。「耕作又は養畜の事業の年間従事日数」欄には、当該事業年度において法人の行う農業に従事した業務執行役員の耕作又は養畜の事業への年間従事日数を記載してください。